

6-5 基本方針5 認知症の早期発見と認知症高齢者を支える体制づくり  
(4) 認知症高齢者の支援体制づくり

掲載ページ	103	事務事業名	徘徊高齢者のためのSOSネットワーク事業(地域支援事業)		担当課	高齢福祉介護課
事業の概要	認知症等により徘徊のある高齢者の特徴を事前に登録し、行方不明になった時に、一刻も早く家族のもとに帰ることができるよう、地域包括支援センター、警察、民生委員児童委員、タクシー会社等をネットワークで結ぶ。					
事業の目的	ネットワークを結ぶことにより、徘徊高齢者の早期発見を目指す。					
評価の指標	登録数 各年度130人					
27年度	目標値	130人	評点	S	評価	SOSの登録により、ネットワークの関係者や、防災無線等による市民への周知をより素早く実施できている。
	実績	106人			今後の取組	引き続きSOSの周知等を行い、登録者を増やしていく。

掲載ページ	103	事務事業名	徘徊高齢者早期発見位置お知らせサービス事業(GPS装置の貸与)		担当課	高齢福祉介護課
事業の概要	徘徊のみられる認知症高齢者を介護している家族等に対し、所在確認用の探索機器(GPS装置)を貸与する。					
事業の目的	認知症高齢者を介護する家族等の支援。					
評価の指標	貸与台数:各年度20台					
27年度	目標値	20	評点	S	評価	新規申請に対しては速やかに訪問調査を行い、利用の可否を決定するとともに継続利用者に対しては適切にGPS装置の貸与を実施し、家族の介護負担の軽減を図った。
	実績	22			今後の取組	GPS装置の貸与により介護者(家族等)の負担軽減を図る。サービスが必要な人に適切にサービスが行き届くよう周知する。